



北本 洋介

養鰻業を営みながら鰻専門店を経営。農水産物直販所「天然色市場」を運営する吉川町観光物産振興協議会会長も務める。



谷岡 浩次郎

体力と頭脳で活気ある漁業を目指し、沿岸建網漁を営む。手結漁協地区委員を務める。



百田 久範

露地・ハウスみかん栽培専門農家。JA土佐香美果樹部温室みかん部会長を務める。

特集◎ 尾崎県知事 in 香南市

「対話と実行」座談会

座談会 参加者	
(敬称略)	
■北本 洋介	(吉川町) 直販・養殖業・商業
■谷岡 浩次郎	(夜須町) 漁業
■百田 久範	(香我美町) 農業
■柳本 慰衣	(香我美町) 農業・直販
■江本 美江	(夜須町) 農業
■野村 高志	(吉川町) 農業
■横矢 佐代	(赤岡町) 商業・まちづくり
■足達 和世	(野市町) 観光
■尾崎 俊夫	(野市町) 商業

昨年11月27日(木)のいちふれあいセンターで尾崎正直県知事と本市の住民による座談会が行われました。

この座談会は、知事が地域の人たちとの対話を通じて実情や課題を把握し、地域の声を県政に反映させることを目的に各市町村で開催されています。

26回目となる本市での座談会には、たくさんの方が傍聴するなか、市民9人が参加しました。知事から県政方針などの説明後、それぞれの目線で一次産業や観光などについての意見交換がされました。

その様子を要約してお伝えします。

眠れる獅子たる

高知県の経済 知事による県政方針の説明

高知県知事の尾崎正直です。

平日のお疲れの時間にかかわらず、たくさんの方さまにお集まりいただきありがとうございます。今年度中に県内34市町村全てにお伺いさせていただきたいということで、今年度から始め香南市で26市町村目となります。

なぜ「対話と実行」なのか。申し上げるまでもなく高知県は非常に東西に長く、海の地域もあり山の地域もあり、抱えておられる課題には多様性があります。そこで、地域地域にお伺いさせていただき、対話を通じてそれぞれの課題を把握させていただき勉強させていただく、ということが第一です。

そしてもう一つ。改善の兆しが見られるとはいえ、引き続き高知県の財政はきわめて厳しい状況です。「あれもこれも」というわけには参りません。「あれかこれか」という選択をしなければならぬ、そういう状況にあります。

厳しい選択をしなければならぬからこそ対話を通じ、できるだけお互いに納得できる政策を作らせていただきたい、という思いです。また、いったん政策が定まったら後はスピード感をもって実行していく、ゆえ

に「対話と実行」ということです。

本日は皆さまから多様なご意見をたまわり、また、私の方からはお答えではなく、できる限り率直なお答えをさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

県としての取り組み

今の高知県はどういうことをしようとしているのか、高知県の政策課題についてどのように取り組もうとしているのか、説明させていただきたいと思います。

① 財政

平成21年度には危機的状況に陥るといわれていた高知県の財政は、現在23年度までは大丈夫ではないかという見通しです。とはいえ24年度以降の危機をどう乗り切るかということは、次の21年度予算において考えていかなければなりません。今年度の当初予算の特徴として「県民サービスの確保」と「財政健全化」の二つを掲げています。今後は、地方交付税の確保、県債残高の縮減を進めながら、つまりアクセルとブレーキの上手な踏み分けを行っていかなくてはなりません。

② 5つの基本政策

経済の活性化

1 (産業振興と雇用の創出)

高知県特有の経済体力の衰えや体質の弱体化により、強みである一次産業が、就業人口の減少などで10年後には強みでなくなる可能性があります。所得を増やすために外に打って出ていくなど、この問題に対処していかねばなりません。また、食品加工では、四国でも高知県だけが県外との取引が赤字です。産業間連携でこの分野に踏み出し、地産地消を徹底し、付加価値を付けて地産外商として県外に売ることを考えなければいけません。

2 インフラの充実と有効活用

高知県は、極端にインフラ整備が遅れています。予算の問題もありますが、災害時などの通行止めに着目した「命の道の考え方」が国の評価基準に取り入れられることになりましたので、しっかりと必要性を訴えていきます。

3 教育の充実と子育て支援

平成19年度全国学力・学習状況調査で、高知県の公立中学校は全国46番、不登校の率は全国ワースト1位です。まずは、何とか学力を全国水準にまで引き上

げ、併せて不登校など生活指導上の諸問題の解決に取り組みます。

4 県民の安全・安心の確保に向けた地域の防犯・防災の基礎づくり

南海地震条例を今年の4月に施行し、県の役割、県民の皆さまの役割について、具体的な役割分担を定めたアクションプランを作成し、地域ごとの組織づくりを後押ししていきます。

5 日本一の健康長寿県づくり

大きな課題は医師の確保です。現在、県立安芸病院、芸陽病院の見直しや、高知大学医学部との協調、さらにインターネットを使った働きかけを通じて医師の確保を図ろうとしています。



高知県知事 尾崎 正直

財務省を経て平成19年12月高知県知事に就任。高知市生まれの41歳。